

◇平成16年度 国土交通省PFIセミナー(名古屋会場) 質問一覧

NO	質問	回答
1	<p>まずプロジェクトありきではPFI的な発想が活かされないようにおもいます。土木学会でも建設マネジメント委員会に属し、社会資本整備にかんするPFI問題研究委員会に属していますが、構造改革特区やNGOやNPOを活かした発想の方がよいのではとも感じています。本質的な問題ではございますが、プロジェクト自体をPFIにすることはお考えの中にございますか？</p>	<p>PFI事業は公共施設整備の一手法であるので、まず、しっかりとした基本計画が存在することが必要です。PFIを実施するための事業を立案するという発想は、本末転倒とも考えられます。</p>
2	<p>PFI手法の導入効果の一つに財政負担の平準化があるといわれております。起債対象事業(PSC)でのPFI導入効果についてご教示をお願いします。</p>	<p>通常事業において起債対象となる事業をPFIでは、民間よりの資金調達で実施します。それにより、金利が上昇する等のデメリットがありますが、効率化による財政負担の低減化が図られる等のメリットもあります。</p>
3	<p>PFI方式のメリットである「財政負担の平準化」とは？よく、上記のことを聞きますが、以下の考え方によれば、PFI事業での財政負担の平準化とはなんであるかが、非常に疑問に感じます。この点について、どのように理解すればよいのか、ご享受ください。 サービス購入型のPFI事業では、行政は選定事業者に施設整備費を事業全期間に渡って、ほぼ均等に支払う契約事例が多い。一方、従来方式では、建設事業費については施設の引渡しに併せて工事代金を一括して支払うのが通例であり、公共側には、多額の初期建設投資が必要であり、PFI事業にすれば、「財政支出の平準化が実現可能である」とPFI事業のメリットとであるとされています。しかし、従来方式では、支払いは確かに一括で行うが、大半の事業では「地方債」の発行により行政自らが資金調達を行い、その資金で民間事業者に一括支払いをしている事例のほうが多いのが現状であり、結果として、資金調達を行政自らがするのか、民間事業者がするのかの相違だけであると考えます。 以上により、サービス購入型PFI事業には、特殊な場合を除外して、「財政支出の平準化効果」は存在するが、従来方式を起債方式で実施する場合も、同じく平準化効果があるのではないのでしょうか？</p>	<p>ご意見の通り、通常事業における起債方式と、PFI事業における債務負担行為による分割払いとは金利の相違等ありますが、平準化効果を有しているとも考えられます。ただし、PFI方式には、効率化によるコスト削減効果、リスク管理の明確化等の通常の起債方式にはないメリットがあるとも考えられます。</p>
4	<p>PFIのリース利用について。</p>	<p>ご質問の趣旨が不明確ですが、PFI事業においては例えば、BOT方式では、施設の所有権を民間事業者において事業を実施することとなります。</p>
5	<p>プロジェクトファイナンスはノンリコースローンであるとされていますが、わが国の場合、事業における責任は金融機関、株主、SPとでどのように分担するのが一般的なのかご教授いただきたい。</p>	<p>SPC自体が実体的にリスクを負担することは困難であるので、金融機関、株主、関連する企業等がそれぞれの担当業務に対応するリスクを分担することとなります。</p>
6	<p>最近の地方における具体例を参考までにお聞きしたいです。</p>	<p>国内の事業実施例については、本日のセミナーの国土交通省のプレゼンテーションの中でもご説明します。また、それに加え、内閣府のホームページ等の一覧、また、各自治体のホームページ等を参照してください。</p>
7	<p>PFI対象工事の予算規模が現在かなり大きなものですが、将来その事業規模の大きさが下がって行く可能性があるかどうかお聞きしたい。もし、下がるようでしたらどの程度まで下がるか予測できたら教えて下さい。</p>	<p>今後の実施予定については、個々の事業の特性により、PFI方式がなじむかどうかの判断がされることもあり、事業規模等の予想は困難ですが、国土交通省としては、PFI事業の推進に向けて取り組んでいるところです。</p>

◇平成16年度 国土交通省PFIセミナー(名古屋会場) 質問一覧

NO	質問	回答
8	PFIの導入推進上、具体的な問題点とその解決策について、国内外の例示と共に今後発現すると予想される問題点とその解決策をご教授いただきたい。	国内の事業実施例については、本日のセミナーの国土交通省のプレゼンテーションの中でもご説明します。また、それに加え、内閣府のホームページ等の一覧、また、各自治体のホームページ等を参照してください。また、PFIの導入推進上の問題点としては、官民間の適切なリスク分担、事業者選定における公平性等の課題、VFM評価の課題、イコールフットイングの課題、官民間の取引コスト等の課題が考えられますが、今後発現することが予想される問題点については、把握できておりません。詳細については、平成16年6月民間資金等活用事業推進委員会中間報告を参照してください。
9	PFIに積極的な活動が行えるインセンティブを与えるような行政側の効果的な施策事例の紹介をお願いします。	内の事業実施例については、本日のセミナーの国土交通省のプレゼンテーションの中でもご説明します。また、それに加え、内閣府のホームページ等の一覧、また、各自治体のホームページ等を参照してください。
10	現在までに国や地方自治体において、いわゆるハコ物を中心にPFIの実績がありますが、道路や河川の土木施設におけるPFIの事例は特に見当たらないのが現状ですが、一般の土木施設へのPFIの適用の可能性や国では土木施設に対する取組みの基本的考え方や今後の予定がありましたら、ご教示ください。	国土交通省では、モデル事業によるケーススタディ等を実施するなど、土木施設におけるPFIについて、支援を行っています。また、個別の事業については、VFMが出る等、PFIに適した事業であれば、実施される可能性があると考えられます。
11	建設コンサルタントやシンクタンク等の資本力の弱い企業が資本力の高いゼネコンやメーカーとJVを組んでPFI事業に取り組むような事は今後可能となって参るでしょうか。	現在では、アドバイザーとしての役割が中心であると考えられますが、今後、PFI事業者として参加頂く機会もあると考えられます。
12	一般土木事業への展望。	VFMが出る等、PFIに適した事業であれば、実施される可能性があると考えられます。
13	PFI事業に応募する際の費用が比較的多額で、地方の中小企業にとっては負担になり応募に躊躇する場合がありますと思います。応募費用の軽減を考えていただければと思います。	応募費用については、原則として応募者の負担であると考えられます。ただし、概略的な事業計画を参加資格審査として第1段階で実施する、2段階選抜方式等により経費を節減する方法もあります。
14	下水道事業でPFIを導入した事例などがありますか。	東京都の森ヶ崎水処理センター、横浜市の改良度プラント等の事例があります。
15	国・都道府県・市町村レベルで、下水道事業をPFIで行ったあるいは行う予定の事例はどの程度ありますか？	東京都の森ヶ崎水処理センター、横浜市の改良度プラント等の事例があります。
16	現状、勉強中ですので、初心者用の文献があれば紹介ください。	初心者用としての文献については把握できておりませんが、様々な出版物、ホームページ等で解説がされています。
17	今までの事例の紹介を、お願いします。	国内の事業実施例については、本日のセミナーの国土交通省のプレゼンテーションの中でもご説明します。また、それに加え、内閣府のホームページ等の一覧、また、各自治体のホームページ等を参照してください。
18	地方自治体によるPFI事業において、地元企業が中心的な役割を果たせるようになるには、どのような取り組みが必要か、ご教示頂ければ幸いです。	地元企業が中心的役割を果たす方法については、具体的に把握できておりませんが、現段階で、中小の事業者によるPFI事業について実施例は出てきています。

◇平成16年度 国土交通省PFIセミナー(名古屋会場) 質問一覧

NO	質問	回答
19	PFI事業の早期公表を望みます。	可能性調査等を実施される案件であれば、その段階で公表がされると考えます。
20	建築系以外(土木系施設)のPFIの可能性について詳しく教えていただきたい。	VFMが出る等,PFIに適した事業であれば,実施される可能性があると考えられます。
21	現在、日本でどのようなPFIが実施されているのか具体的に知りたい。また、PFIを実施するにあたり「金・法・人」がどのような関わり、影響を与えるのか。	国内の事業実施例については、本日のセミナーの国土交通省のプレゼンテーションの中でもご説明します。また、それに加え、内閣府のホームページ等の一覧、また、各自治体のホームページ等を参照してください。 また、PFI事業においては、PFI法、その他各施設の関連法に基づき事業が実施され、民間資金の活用がされ、PFI事業者として当該事業に参加する企業がSPCを設立して事業が推進されます。
22	<ul style="list-style-type: none"> ・現在(9月末)、実施方針が策定・公表されたPFI事業は166事業体(国・地方・特殊法人の計)あると思いますが、設備完工しオペレーションに入った事業はいくつありますか。また、事業経営は健全ですか。 ・最近、福岡でPFI事業によるスポーツ設備の初の事業破綻が発生したという記事を目にしましたが、所期の事業目標を達成できなかった主な原因はどこにあったのですか。 ・業種別に、BOO・BOT・BTO・DBO等のどのPFI方式が適しているという傾向はありますか。また、当初の予想に反し別方式が適しているという結果が導出された例はありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オペレーションに入った事業数については、内閣府のホームページ等によると、平成16年11月19日時点で36件とされています。また、経営状況については、当方で把握できておりませんが、今後、運営開始されるに従いフォローされると考えます。 ・福岡の案件については詳細には把握できておりませんが、今後、検討がされると考えられます。 ・BOT、BTO等の方式については、業種別に一義的に適不適が決まるものではなく、個々の事業スキーム等により、適した方式が採用されるものと考えます。構想段階の方式と、可能性調査終了時点での方式が異なった例については構想段階での内容が公表されないことが多いこともあり、把握しておりません。
23	<p>民間施設(独立採算施設)を併設することが求められるPFI事業において、公共側は</p> <ul style="list-style-type: none"> ①公共事業(施設)の継続に支障がない範囲での独立採算事業を望むのか？(賑わいや利便性がある程度確保されれば、公共部分の対価の削減は特に望まないのか？) ②独立採算事業での収入を勘案して、公共事業部分のサービス対価を削減することを望むのか？ <p>のどちらの考えをとるものなのか、ご教示願いたい。</p>	<p>お尋ねの民間施設が本体のPFI施設とは別の付帯施設であるとした場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①VFMの算定において付帯施設の収入は勘案されておらず、付帯施設の整備は本体PFI事業に支障がないことが必要条件であり、公共部分(本体PFI事業)の削減はそもそも期待していないと考えられます。 ②上記のように、公共事業部分のサービス対価を削減することは事業計画段階ではVFMの算定上も想定していません。
24	今後弊社(支社内)でもPFI事業に取り組むべき準備をしてまいります。そのため、現状の取り組み等を紹介願いたい。	国内の事業実施例については、本日のセミナーの国土交通省のプレゼンテーションの中でもご説明します。また、それに加え、内閣府のホームページ等の一覧、また、各自治体のホームページ等を参照してください。 また、PFI事業においては、PFI法、その他各施設の関連法に基づき事業が実施され、民間資金の活用がされ、PFI事業者として当該事業に参加する企業がSPCを設立して事業が推進されます。
25	中小企業に参加の機会があるのか？	PFI工事を保証事業会社金融保証業務の対象に追加する等、より参加しやすい条件作りに努めております。当セミナー等、様々な情報収集の場を活用頂く等、ノウハウの獲得に努めて頂きたいと考えております。 なお、現段階でも中小の事業者によるPFIの実施事例は出てきております。

◇平成16年度 国土交通省PFIセミナー(名古屋会場) 質問一覧

NO	質問	回答
26	<p>国庫補助金が税源委譲された場合における財源構成のスキームについて、今後どのような変化・対応が想定されますか？</p>	<p>国庫補助金の廃止・縮減等及び税源移譲については詳細は不明ですが、公共施設の整備等をPFI事業で実施する際の目的、効果は変わらないと考えられます。</p>
27	<p>民間事業者の視点から見た指定管理者制度がPFI事業に及ぼす影響について(提案段階と実施段階、それぞれについての問題点と解決策)、伺えれば幸いです。</p>	<p>利用料金収入をPFI事業者が得ることができることとするため、PFI制度と指定管理者制度を組み合わせる場合がありますが、実務上の留意点等については今後整理されることとされています。</p>